

ロッキーズ日本語アカデミー
さくら組 2018 年度 シラバス

クラス名 : さくら組 (Kindergarten)
対象年齢 : 5 歳以上
授業時間 : 2 時間半 (9:00-11:30)

授業のねらいと内容

- 身近な事物や事象などについて話したり、日常生活に必要な言葉や表現を多岐にわたって使えるようになる
- 考えたことや経験したことを周囲の人に話して、会話を楽しめるようになることを目指す
- 文字(ひらがなの清音: 認識-30 字程度、読み-20 字程度)の定着をはかり、数字、記号などへの関心を引き出し、応用できるようになる

授業計画

* 生徒の授業中の様子や、授業によりシラバスやスケジュールが変更することがあります。

8 月(第 1 週~2 週)

新しい教室の環境や授業の流れに慣れる

- さくら組での新しい授業環境やスケジュールに親しむ

9 月(第 3 週~5 週)

授業の流れや教室での約束ごとに親しみを持つようになる

- ひらがなの導入(読みに重点): あ行(第 3~4 週)、か行(第 5 週)
- 色: 灰色、金色、銀色、黄緑、水色
- 数: 1~20
- 形容詞: 感情を表す言葉

10 月(第 6~10 週)

授業の流れや教室での約束事を理解し、授業中の活動を積極的に楽しむようになる

- ひらがなの導入(読みに重点): か行(第 6 週)、あ、か行復習(第 7 週)、さ行(第 8~9 週)、た行(第 10 週)
- 既習ひらがなの復習と応用
- か行の濁音の導入
- 助数詞: 和数詞、人、本、枚、個など

11 月(第 11~13 週)

授業中の様々な活動を楽しむことにより語彙力をさらにつけ、会話の領域を広げる

- ひらがなの導入(読みに重点): た行(第 11 週)、さ、た行復習(第 12 週)な行(第 13 週)
- さ行・た行の濁音の導入
- 形容詞: 反対語

12月(第14～16週)

授業中の様々な活動を楽しむことにより語彙力をさらにつけ、会話の領域を広げる

- ひらがなの導入(読みに重点):な行(第14週)、は行(第15～16週)
- は行の濁音の導入
- 位置を示す言葉:上、下、真ん中、横、前、後ろ、中(内)、外、ななめ、右、左、上から〇〇番目、下から〇〇番目など

1月(第17～20週)

自分の考えや意見などを積極的に発言し、大人やクラスメイトとの会話(コミュニケーション)を楽しむ

- 擬態語、擬音語の復習
- ひらがなの導入(読みに重点):な、は行復習(第17週)、ま行(第18～19週)、や行(第20週)
- 既習ひらがなの復習と応用
- は行の半濁音、濁音
- 擬態語と擬音語

2月(第21～24週)

既習ひらがなの読みを定着させ、簡単な言葉を読むことやひらがなを書くことに興味を持つ

- ひらがなの導入(読みに重点):ま、や行復習(第21週)、ら行(第22～23週)、わ行(第24週)
- 数、助数詞の復習

3月(第25～27週)

ひらがなの定着に伴い、簡単な言葉や文を読むことを楽しみだし、書くことに親しみを持つ / 様々な状況や場面での適切なあいさつや応答ができるようになる

- ひらがなの導入(読みに重点):ら、わ行復習(第25週)
- ひらがなの書き方の練習
- 拗音(小さいやゆよ)
- 形容詞の復習

4月(第28～32週)

ひらがなの定着に伴い、簡単な言葉や文を読むことを楽しみだし、書くことに親しみを持つ / 様々な状況や場面での適切なあいさつ、応答ができるようになる

- ひらがなの復習と応用、書き方
- 促音(小さいつ)
- 位置を示す言葉の復習
- 擬態語、擬音語の復習

5月(第33～35週)

日本語を理解する力、日本語で会話をする力を高め、進級を楽しみにする

- 総合復習
- 一年のまとめ

使用する教材

- ひらがなニューモニックスカード、ひらがなカード、言葉遊びの絵カード、数字カード、歌や物を表す絵カード
- 絵本、紙芝居、かるた
- のり、はさみ、クレヨン、色鉛筆、絵の具、マーカーなどの道具や描画材料
- 折り紙、色画用紙
- ホワイトボード、ホワイトボード用マーカー
- 小さなおもちゃ、身の回りの小物、リサイクル容器
- プリント:担任自作プリント、ウェブサイトを利用したプリント、ことばのテーブル

評価方法

- 年度末チェックリストを利用し、保護者の観察する家庭での様子と、担任の観察する教室での様子をもとに、面談などにおいて、生徒の日本語能力について話し合います。
- 年度末の面談で、生徒に合った次年度のクラスについて話し合います。
- 年度途中であっても、担任と保護者の意見が一致すれば、ほし組、またはこだま組への編入も可能となります。

保護者へのおねがい

【授業に関して】

- 朝ご飯をしっかり食べさせ、動きやすい服装と靴で登校させてください。
- 授業前にトイレに行かせてください。
- 授業開始時間に遅れないように余裕を持って登校してください。
- おやつの時間がありますので、おやつと飲み物(できれば水か麦茶などこぼれてもべたつかないもの)を持たせてください。おやつはナッツ類、ナッツ類が入った食べ物を避けてください。
- 誕生日やイベントなどのために特別におやつ以外のスナックを持ってくる場合は、事前に担任まで連絡をお願いします。
- 事故を事前に防ぐために、おやつ類の交換は禁止いたします。
- アレルギーがあるお子さんについては、必ず詳細をご報告ください。
- 3センチ以内の小さな物の持込は、誤ってのどを詰まらせる場合がありますのでご遠慮下さい。
- 年度前半と後半にそれぞれ保護者面談を行う予定です。万障お繰り合わせの上、ご出席をお願いします。また、担任、または保護者が必要を感じた際は、随時面談が可能です。心配事があれば、お気軽にお申し出ください。

【日本語のサポートに関して】

- 日常的に日本語を使ってお子さんとコミュニケーションをはかり、「一親一言語」を実践してください。
- 絵本の読み聞かせやしりとり、歌をうたうなど親子で日本語に触れる時間を短時間でも良いので意識的に作ってください
- 授業内容や連絡事項について電子メールで毎週報告いたします。必ず確認してください。また、この授業報告をお子さんとのコミュニケーションにお役立て下さい。

【その他】

- ご質問などがあれば、授業終了後あるいは下記電子メールにてお気軽にお尋ね下さい。
sakura@japaneseacademyoftherockies.org